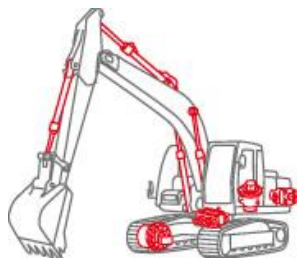


**KYB**

*Our Precision, Your Advantage*



# 連結決算概要

2018年11月6日

KYB株式会社  
(証券コード 7242)

# 免震・制振用オイルダンパー検査工程における 不適切行為について



*Our Precision, Your Advantage*

この度、当社および当社の子会社が出荷していた免震・制振用オイルダンパーの一部について、大臣認定の性能評価基準に適合していない、または、お客様の基準値を外れた製品を建築物に取り付けていた事実が判明いたしました。

対象物件の所有者様、居住者様、建設会社様、設計事務所様をはじめ、関係者の皆様に多大なるご心配とご迷惑をおかけすることを心から深くお詫び申し上げます。

## 今後の対応

- 不適合品および書き換えの有無が不明な製品は、関係者の皆様のご意向に反しない限り、早急に交換を進める
- 社長をトップとする社内対策本部を設置するとともに外部調査委員会を設置し、事実関係の調査、原因分析を進める

## 業績への影響

- 本件に関する製品保証引当金として、2018年度第2四半期に**144億25百万円**を費用計上
- 不適合および不明分を合わせた10,928本(免震:7,550本、制振:3,378本)(11月2日時点)をベースに試算
- 金額は現時点で合理的に算定可能な範囲の見積もりであり、補償費用等は含まない

# 2018年度第2四半期(上期) 連結決算実績



Our Precision, Your Advantage

(単位:億円)	IFRS			増減額	
	2017年度	2018年度上期		(前年同期比)	(8月予想比)
	上期実績	8月予想(※1)	実績		
(1) 売上高	1,894	2,052	<b>2,028</b>	+133	△24
(2) セグメント利益(※2)	107	99	<b>95</b>	△12	△4
(セグメント利益率)	5.6%	4.8%	<b>4.7%</b>	△0.9%	△0.1%
(3) 営業利益	110	102	<b>△113</b>	△223	△215
(4) 親会社の所有者に帰属する 当期利益	72	69	<b>△120</b>	△192	△189
(5) ROE	8.5%	7.6%	—	—	—
(6) 配当	70円	70円	<b>0円</b>	△70円	△70円
為替レート(平均レート)					
円 / US\$	111.07円	107.04円	<b>110.26円</b>		
円 / EUR	126.28円	129.03円	<b>129.84円</b>		

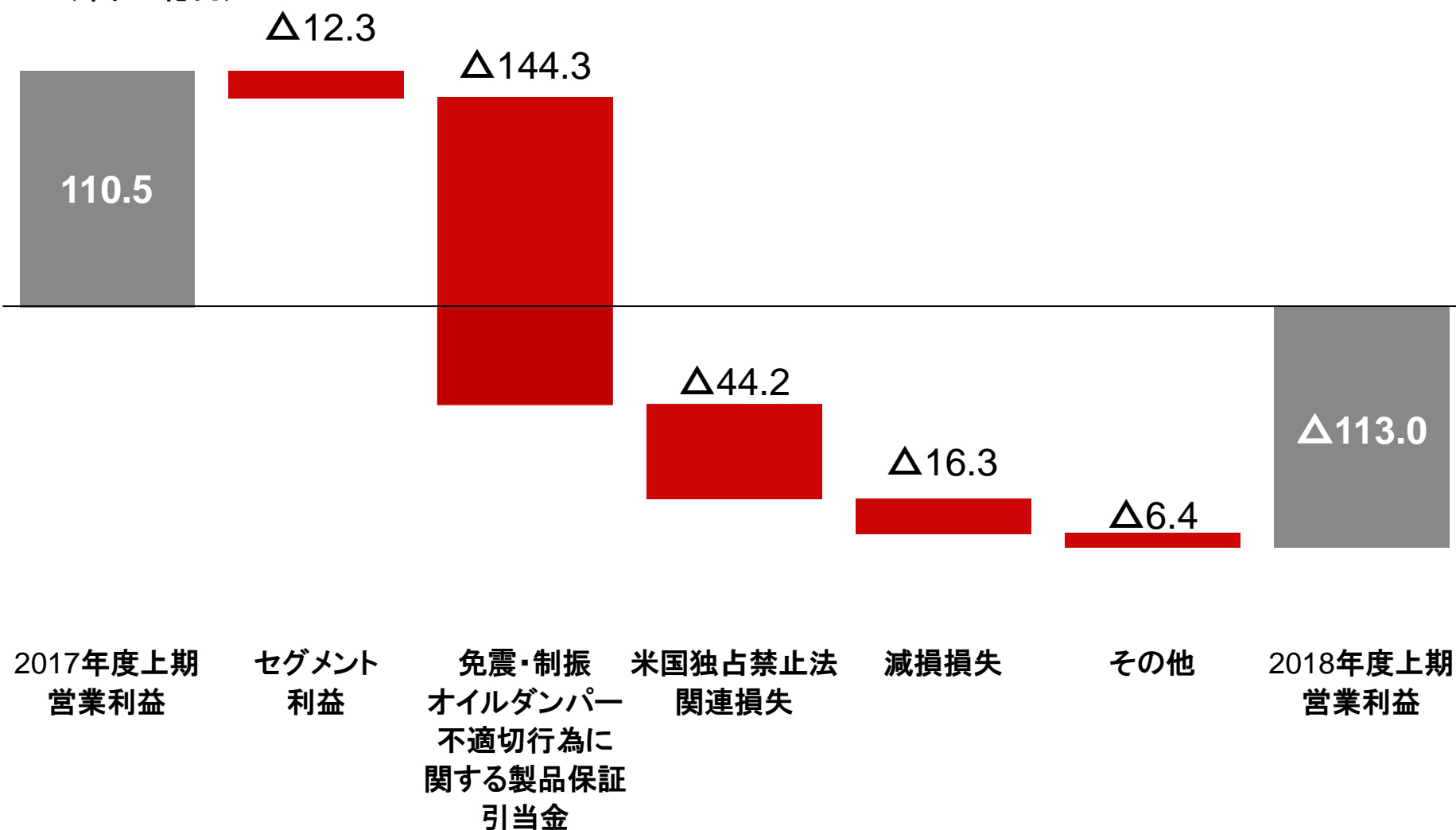
(※1) 2018年8月7日発表の業績予想数値 (※2) 日本基準の営業利益に相当

# 2018年度第2四半期(上期) 連結営業利益増減



Our Precision, Your Advantage

(単位: 億円)



# 2018年度通期 連結決算見通し



Our Precision, Your Advantage

(単位:億円)	IFRS			増減額	
	2017年度	2018年度		(前年比)	(8月予想比)
	実績	8月予想(※1)	見通し		
(1) 売上高	3,937	4,160	<b>4,160</b>	+223	±0
(2) セグメント利益(※2)	229	225	<b>213</b>	△16	△12
(セグメント利益率)	5.8%	5.4%	<b>5.1%</b>	△0.7%	△0.3%
(3) 営業利益	209	239	<b>7</b>	△202	△232
(4) 親会社の所有者に帰属する 当期利益	152	160	<b>△23</b>	△175	△183
(5) ROE	8.8%	8.6%	—	—	—
(6) 配当	150円	150円	—	—	—
為替レート(平均レート)					
円 / US\$	110.85円	106.02円	<b>107.63円</b>		
円 / EUR	129.70円	128.52円	<b>128.92円</b>		
(下期前提レート)		円 / US\$	<b>105.00円</b>		
		円 / EUR	<b>128.00円</b>		

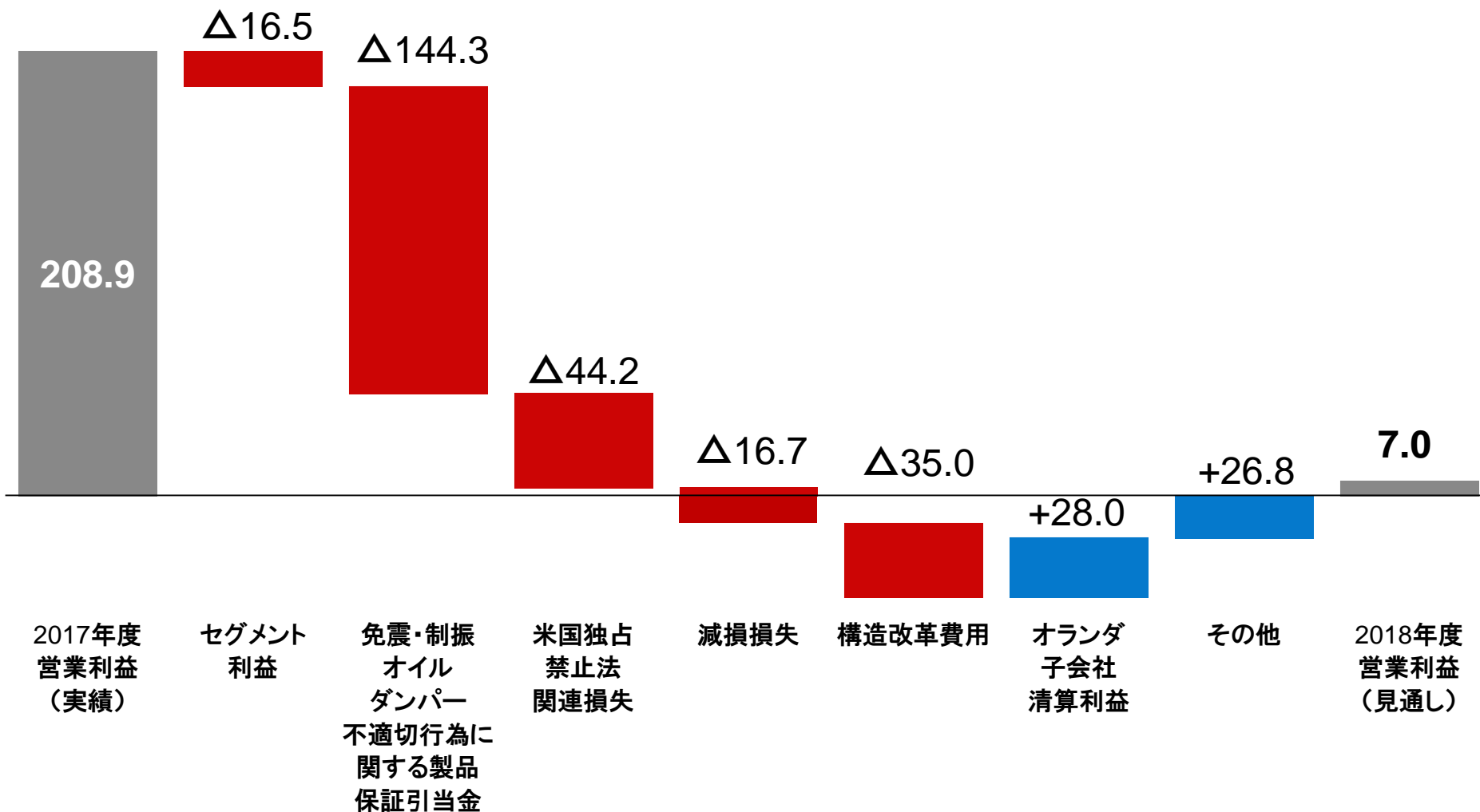
(※1) 2018年8月7日発表の業績予想数値 (※2) 日本基準の営業利益に相当

# 2018年度通期 連結営業利益増減



Our Precision, Your Advantage

(単位：億円)





*Our Precision, Your Advantage*

**ご注意事項**

本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、現時点で把握可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。

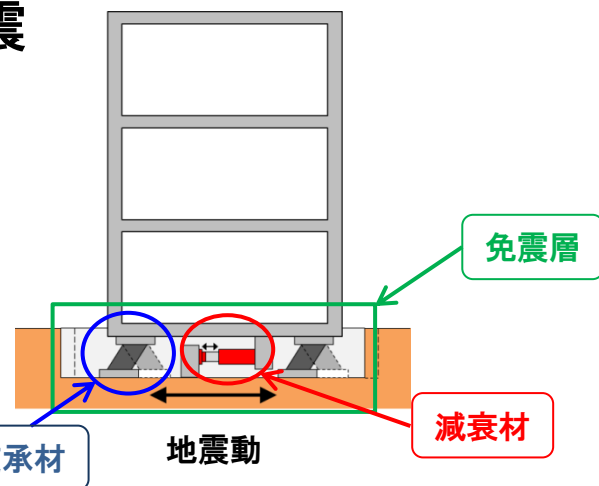
実際の業績は、外部環境及び内部環境の変化によるさまざまな重要な要素により、これらの見通しとは大きく異なる結果となる場合があることをご承知おき下さい。

お問い合わせ先 IR室: 03-3435-3580



## 免震と制振について

### 免震

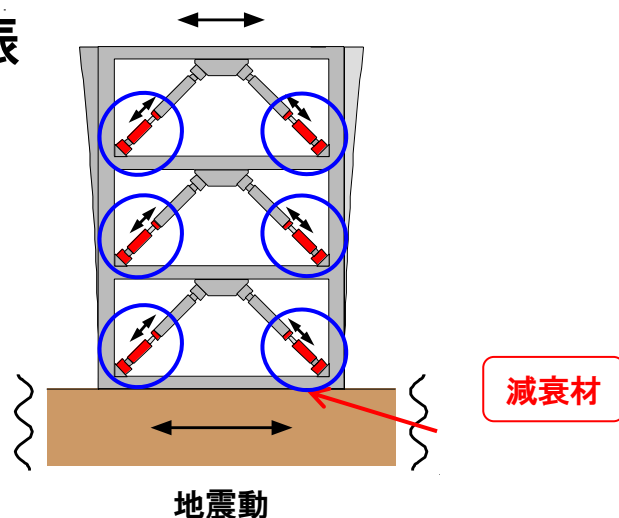


地下階等に**免震層**を設け、**支承材**やそれを補助する**減衰材**を使って建物と地上を繋ぎ、地上の震動を建物に伝えない構造

積層ゴム等の**支承材**は、地面が水平方向に動くように力を受けて変形し、力を建物側へ伝えない機能を持つ

建物の規模や構造により、オイルダンパー等の**減衰材**が追加され、揺れを抑えると共に**免震層**の過大な変形を抑える

### 制振



各階に**減衰材**を配置し、風や地震による建物の揺れを低減する構造

オイルダンパー等の**減衰材**は、風や地震の力を吸収し、建物各階の変形を抑制することで、揺れを低減する